



radio Camnetに続くマガジン版

# 雲心月性

大槻ワールドへようこそ

Camnet マガジンをお楽しみにの皆様。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

大槻は昨年の4月から、岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤めています。ワーク・ライフ・バランスも一層整う感じになって、自然と仲良くしています。

このコラムについては、二か月分なのでリアルタイムでは、様子をお伝え出来ません。なので、赴任して去年の春から、散歩をしたり、県北を中心にあちこちを訪れたりしました。そんな様子をお届けしたいと思っています。



少し季節は過ぎましたが、新庄村といえば、がいせん桜通りの桜並木です。



津山市院庄の作楽神社の菖蒲園。



新庄村には、不動滝があって、これは雌滝。奥に雄滝がありますが、この当時、侵入不可だったので、優しく雌滝。



歴史民俗資料館の内部。診療所のと背中合わせで、昼休みなどに、少し訪れています。



村の南の辺り。新庄川と、肩を並べている田圃は、もう田植えも済んでいますね。



村の一部の田圃では、アイガモ農法。可愛いですね。

\*\_\*\*

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。

「あたたか春の昼下がり」は、大槻の作詞作曲です。サブスクなどではリリースしていませんが……。

……………

うたたねの 五月の庭

すみれ色の そよ風

眠ってる キミの顔を

子猫が じっと見てる

ちっほけな ポケットには

キミの夢が いっぱい

どの夢が お好きですか？

あたたか 春の昼下がり

キミのそば 丸くなって

眠り出した 子猫

たんぼぼの 子守唄に

ボクも あくびをひとつ

寝言かな ボクのことを

歌うように 呼んで

どんな夢 見てるのかな？

あたたか 春の昼下がり

……………

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしまっていますが、COVID-19 第6波も収まって、自然とともに LIVE で円滑に出演できるような様子になっていければ、嬉しいのですが。

♪オリジナルCD  
プレゼントします！  
詳しくは  
プレゼントコーナーで

プロフィール

大槻 剛巳  
(おおつき たけみ)

新庄村国保診療所で内科医師として勤務

0歳：京都府福知山市にて生誕

14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位

14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用

15歳：倉敷市に転居

15 & 18歳：NHKあなたのメロディー出演

18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場

20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり

24歳：川崎医科大学卒業

以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事

1992-1996年：米国留学(医学研究)

1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載

2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当

2021年3月、川崎医科大学衛生学教授を退官。現在に至る